

## チケット発売情報

<b>5月11日(金) 19:00 佐藤しのぶ「わが母の教え給いし歌2007」</b> 福岡シンフォニーホール □GS:¥9,500 S:¥8,500 A:¥7,000 B:¥6,000 C:¥5,000 ソプラノ/佐藤しのぶ ピアノ/倉島英子 N響ソロコンサートマスター/藤正文 曲目/わが母の教え給いし歌、花のまら、さとうきび畑 他 (Pコード:248-107)
<b>5月15日(火) 19:00 リチャード・クレイダーマン</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥6,500 A:¥6,000 初のアコースティック・コンサートにして、満を持しての、福岡シンフォニーホール公演。 繊細なピアノとストリングスのアンサンブルによる至極のひとときを…。 (Pコード:248-235)
<b>5月16日(水) 19:00 Canon Presents ウィーン少年合唱団</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 曲目/フランク:天使のパン トシュトラウスII:浮気心、皇帝円舞曲、童謡と聖歌 (Pコード:254-238)
<b>5月24日(木) 18:00 高士通スペシャル 100 GOLD FINGERS</b> イベントホール □SS:¥9,000 S:¥8,000 A:¥7,000 10人10種の音色と個性が交差する珠玉のステージ。 (Pコード:250-170)
<b>5月28日(月) 12:00 アクロス・ランチタイムコンサート vol.6「古楽の魅惑」</b> 福岡シンフォニーホール □ ¥1,000(全席自由) 出演/前田リリ子(ロックフルート・古謡)、上原直樹(チェンバロ)、山本敏(バロックチェロ) 曲目/C.P.E.バッハ:ハンブルグ・ソナタ 他 (Pコード:254-242)
<b>5月30日(水) 18:45 コダイ弦楽四重奏団</b> 福岡シンフォニーホール □指定席:¥4,000 自由席:¥3,500 曲目/シューベルト:弦楽四重奏曲「ロザムンダ」より第2楽章 コダイ:弦楽四重奏曲 第1番より「スケルツォ」 他 (Pコード:252-316)
<b>6月3日(日) 18:00 ザ・チャーファンズ来日公演2007</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥7,800 A:¥6,500 B:¥4,800 グラミー賞6回受賞、アカデミー賞受賞、絶賛45周年、アイルランドの国宝級バンド、6年ぶりに来日！ ゲストに両とせ。 (Pコード:246-584)
<b>6月15日(金) 19:00 ノルディック管弦楽団</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥7,000 A:¥6,000 B:¥5,000 C:¥4,000 学生:¥3,000(聴衆当日指定) 北欧から情熱あふれるオーケストラ来日！ 指揮・トロンボーン/クリスチャン・リンダーバーグ トランペット/オーレ・エドワルド・アントンセン (Pコード:252-021)
<b>6月17日(日) 15:00 オペラ実験工房 in アクロス福岡 ～ラ・ボエーム～</b> イベントホール □一般:¥3,000 学生:¥2,000(全席自由) パリの優雅な雰囲気に包み込まれる情熱的な新人人口ドルフォと、身を病む少女ミミとの甘く悲しい恋愛。 新たな豪華立役を体験してみてください。 (Pコード:252-621)

<b>6月28日(木) 18:45 中丸三千穂ソプラノ・リサイタル</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥9,000 A:¥7,000 B:¥5,000(学生割引8席のみ:¥2,000引替) 世界の歌謡が響く、至極のひととき。 (Pコード:254-700)
<b>7月4日(水) 19:00 ローマ・サンタ・チェチーリア管弦楽団</b> 福岡シンフォニーホール □GS:¥16,000 S:¥14,000 A:¥11,000 B:¥8,000 C:¥5,000(学生券:¥2,500) 曲目/ベートーヴェン:交響曲 第5番「運命」Op.67 他 (Pコード:252-624)
<b>7月5日(木) 19:00 JAZZ at ACROS vol. IV</b> イベントホール □一般:¥4,500 学生:¥2,500(全席自由) 世界で活躍するウォルター・ランドトリオを迎え、地元のミュージシャンとともに熱いJAZZを お届けします。 (Pコード:254-243)
<b>7月7日(土) 16:00 イタリア・スポレート歌劇場「セヴィリアの理髪師」</b> 福岡シンフォニーホール □GS:¥18,000 S:¥16,000 A:¥14,000 B:¥12,000 C:¥10,000 D:¥8,000 学生席:¥3,000 ロッシー二重奏の絶妙感！豪華上演、日本語字幕付。 (Pコード:249-940)
<b>7月15日(日) 17:00 安永徹・市野あゆみ&amp;九州交響楽団</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥4,000 A:¥3,000 B:¥2,000 学生各席:¥1,000引替 曲目/モーツァルト:ピアノ協奏曲第22番、交響曲第41番「ジュピター」 J.S.バッハ:ヴァイオリン協奏曲 (Pコード:252-626)
<b>7月18日(水) 18:30 ニーナ・アナニアシヴィリ グルジア国立バレエ「白鳥の湖」</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥16,000 A:¥13,000 B:¥10,000 C:¥7,000 永遠の名作、クラシックバレエの決定版。 世界のプリマ、ニーナ・アナニアシヴィリが舞い降りる。 (Pコード:375-274)

### Fukuoka Grand Classics 2007

<b>5月10日(木) 19:00 川崎成道 ヴァイオリン・リサイタル</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥6,000 A:¥5,000 B:¥4,000 (学生:¥2,000) 曲目/ベートーヴェン:スプリング・ソナタ、イザイ:無伴奏ソナタ 第2番、 サラサーテ:アンダルシアのロマンス 他 (Pコード:248-504)
<b>5月20日(日) 15:00 ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007</b> 福岡シンフォニーホール □S:¥8,000 A:¥6,000 B:¥4,000 (学生:¥2,000) 曲目/ヴィヴァルディ:二つのチェロのための協奏曲 上長調、 J.S.バッハ:ハーバシュコードのための協奏曲 第5番 ヘ長調 他 (Pコード:248-505)

### アクロス福岡チケットセンター

音楽や演劇、スポーツ等、各種イベントのチケット購入にぜひご利用ください。

営業時間:10:00～18:00 休館日:年末年始  
 アクロス福岡西館2F(文化観光情報ひろば内)

お問い合わせ: **092-725-9112** (10:00～18:00)

ホームページ <http://www.acros.or.jp>  
 ～(財)アクロス福岡のホームページに今すぐアクセス!～  
 最新のチケット情報、文化観光情報をはじめ、各施設のイベントスケジュールや  
 施設の空き情報もご覧いただけます。アクロス友の会のご入会も可能です。

### Acros Club アクロス友の会 会員募集

「アクロス友の会」にご入会いただけますと、財団が主催、又は指定する公演のチケットの  
 優先購入や割引サービスが受けられます。シニア会員(満70歳以上の方)は、さらにお得  
 です。その特典も多数ご利用しております。この機会にぜひご入会ください。

### 交通アクセス

福岡空港から天神まで地下鉄で11分  
 ●JR博多駅から天神まで地下鉄で5分

アクロス福岡へお越しの際は公共の交通機関をご利用下さい。

# ACROS 5

2007 MAY

Music. ストラディヴァリウス・サミット・コンサート 2007  
 Culture. 匠にであう  
 Event. アクロス福岡イベントスケジュール



音楽・文化・観光・イベント情報満載!  
**アクロス福岡情報誌「アクロス」**

### Feel Wood.

住友林業の家

My Forest 森からつくる家。

森を育てて300余年、  
 森の恵みをつぎつぎに活かした、新しい日本の家。

### アクロス福岡6階 ◆住友林業の家 ショールーム

ショールームは、マイホームづくりのために、  
 欠かせない情報収集の場。  
 お気軽にお立ち寄りください。

### 住友林業株式会社

住宅本部 福岡支店  
 〒810-0001 福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡6階  
 TEL.092-724-1677 FAX.092-724-1671  
 営業時間:10:00～18:00(休) 土・日・祭日  
 0120-05-1791  
<http://sfc.jp/ie> 火・水曜日は定休日です

## CONTENTS

- P.02 朝岡聡の音楽三昧  
「ヴィヴァルディの風景」
- P.03 ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007
- P.04 九響だより 原 雅道さん  
アシスタント・コンサートマスター  
We love 音楽  
～福岡市民オーケストラ～
- P.05 音楽百花繚乱  
「宮崎国際音楽祭」
- P.06 匠にであう  
中島 正之さん
- P.07 風景ふくおか  
白壁と骨董の町並み～うきは市吉井町～
- P.08 (財)アクロス福岡  
主催・共催・協賛イベントスケジュール
- P.10 館内イベントスケジュール
- P.15 アクロス福岡 文化観光情報ひろば | 1st of the ACROS
- P.16 チケット発売情報、「友の会」ご案内

(財)アクロス福岡 情報誌「ACROS」5月号

編集発行/ (財)アクロス福岡 文化広報グループ  
〒810-0001 福岡市中央区天神1丁目1番1号  
URL <http://www.acros.or.jp>

発行日/2007年4月1日  
発行部数/30,000部  
配布場所/アクロス福岡館内、JR・西鉄各駅、福岡銀行・西日本シティ銀行の各支店窓口、天神周辺ホテル、情報プラザ(福岡市役所1F)、九州のチケットびあスポット、福岡県内の図書館、県民情報センターなどにて無料配布  
印刷/大成印刷(株)

©(財)アクロス福岡  
本誌掲載記事・写真等の無断転載及び複写はご遠慮下さい

主催者の希望または、作成日の関係等により、ここに掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。

※2007年3月20日現在の情報です。



## ヴィヴァルディの風景



皆さんヴィヴァルディの名前は御存知ですよね。イタリア人で「四季」をはじめ多くの協奏曲を残したバロック音楽の代表的音楽家。あのバッハも彼の作品をじっくり研究したのは有名です。リコーダーの協奏曲にも名曲が多い。そんなわけで僕も少年時代からレコードやCD・楽譜でまことに御世話になっている人でもあります。

ヴィヴァルディが生まれ、活躍したのがヴェネツィア。そこに去年の秋出かけました。写真は彼が約40年にわたって関係があったピエタ教会。この教会に付属する孤児院の少女達のために多くの協奏曲が残されたと言われています。左側にフェリー船が停泊していることから分かるように、教会はヴェネツィアの波止場に面して立っているのです。

実際に教会の前から海を眺めてみました。無数の小波が太陽の光にキラキラと光っている。その海面をゴンドラや大小の船が頻りに行き交う。ヴェネツィア本島には無数の水路が伸び、バスもタクシーもみんな船。海と船がこの街のシンボルなのを改めて実感しました。

同時にハタと気が付いたんです。「これってまさにヴィヴァルディの音楽だな」とね。彼の音楽は低音部分がとってもシンプル。八分音符や十六分音符が単純に連なっている事も多い。その伴奏によって独奏楽器が華々しく名人芸を披露するでしょ。その音楽が目の前に展開していたのです。海面に広がっていく小波が繰り返される音符で、海を行く様々な船が独奏楽器というわけですよ。ヴィヴァルディが子供の頃から見慣れたヴェネツィアの海の風景がどこかで彼の音楽に繋がっている…そんな風に思えてならなかった。

これは単なる勝手な想像かもしれませんが、音楽が生まれた土地に行ってみるとCDだけ聴いていたのでは経験できない空気を感じるのも事実。これを称して僕は「音楽の現場検証」と呼んでおります。何度も聴いた名曲が「現場」に行ったことでさらに味わい深くなるのですね。たまにはそんな旅も楽しいものです。

### 朝岡 聡

フリーアナウンサー・コンサートソムリエ/クラシック音楽に精通してクラシックコンサートの企画構成・司会等で活躍。30年以上の演奏歴があるリコーダーは、トーク付きの演奏会を開くなどの音楽愛好家でもある。また「音楽の友」[チケットクラシック]等の音楽雑誌への連載もしている

# Music.

## 歴史的銘器 ストラディヴァリウスが 一同に集まった 究極のアンサンブル

### ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007



「Fukuoka Grand Classics 2007」の最後を飾るコンサートは、弦楽器の歴史的銘器として知られるストラディヴァリウスを集めたアンサンブルによる滅多に聞けない演奏会だ。今回はベルリン・フィルのメンバーを中心に構成されており、ヴィオラとチェロもストラディヴァリウス製作の楽器で、ぜひとも生で体験しておきたいコンサートとなった。

なぜストラディヴァリウスは歴史的銘器なのだろうか? アントニオ・ストラディヴァリ(1644~1737)はイタリアはクレモナの貴族の家系に生まれ、アマティの弟子となってヴァイオリン製作を学んだ。特に1700年代以降、つまり50代も半ばを過ぎて以降の楽器にはそれぞれ名前が付けられているほど、歴史的に有名であり、現在オークションに出品されれば数億円の高値が付くものばかり。

ストラディヴァリウスとラテン語の名前でその作品が呼ばれているのは、製作した楽器にラテン語表記によるラヴェルを貼っていたからである。例えばヴァイオリンの鬼才パガニーニがその音色に惚れ込んで、数多くのスト

ラディヴァリウスを購入し、弦楽四重奏単位で組み合わせられたものもある(その内の1セットは日本音楽財団が所有し、東京クワルテットに貸与されている)。19世紀の名演奏家がこぞってストラディヴァリウスを使ったことから、その評価が定まったと言って良いだろう。さらに1990年代以降、欧米だけでなく、アジアでも需要が高まったことから、その楽器の値段はますます上がってきていると言う。また実際に流通している楽器自体も極めて少ない。

なぜストラディヴァリウスの音色が素晴らしいのか? それについては様々な研究がされてきた。最近ではヴァイオリンの形状や使用された木そのものだけでなく、楽器に塗られたニスや、木に使われた防腐剤が良い影響をもたらしているという研究もあるらしい。しかし、音色の素晴らしい秘密は現代科学でも謎の部分が多い。またアントニオは弟子にも息子にも製法を隠したので、美しい音色の秘密は歴史の中に消えてしまったのである。

いずれにしても、ストラディヴァリウスは大きなホールでも隔々まで十分に満ちるほどの音

量と、独特の音色を合わせ持っている。しかも今回は福岡独自プログラムで、イタリアのパロックから現代までの作品の演奏の中でその楽器の魅力表現する。

ぜひ音楽の長い歴史に思いを馳せながら、300年を過ぎても活き活きと歌うストラディヴァリウスの音色を味わって頂きたい。

かたぎりたくや 1956年福島県生まれ、音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリー・クラシック」誌などに執筆を続ける他、NHK-FM、J-WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

### ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007

2007.5.20(日) 15:00開演  
福岡シンフォニーホール  
入場料 S/8,000円 A/6,000円  
B/4,000円(学生券2,000円)

プログラム  
ヴィヴァルディ:二つのチェロのための協奏曲 小長岡  
J.S.バッハ:フーゴ・ゴットフリートのための協奏曲 第5番 へ短調  
バーバー:弦楽のためのアダージョ 作品11  
バルトーク:ルーマニア民族舞踊  
ヴォルフ:イタリア風セレナード 小長岡  
ドボルザーク:弦楽のためのセレナード 小長岡 作品22

## アクロス・ランチタイムコンサートvol.6 — 古楽の魅惑 —

「アクロス・ランチタイムコンサート」は、シンフォニーホールで上質の音楽をランチ料金でお楽しみいただける、人気のシリーズコンサートです。第6回目は「古楽の魅惑」と題し、優雅でどこまでもやさしい古楽器の音色をお届けいたします。古楽といえば、毎年秋に開催されている福岡古楽音楽祭のオープニング・コンサートでは、左記の朝岡聡さんが毎年司会を務められていらっしゃいますね。音楽祭常連の方はもちろん、古楽にはあまり馴染みのない方も、お昼のひととき、バロック時代にタイムスリップされてみてはいかがでしょうか。

※お着物でご来場の方にはミニ・プレゼントを差し上げております。

日 時:2007年5月28日(月)  
12:00開演 13:00終演予定  
会 場:福岡シンフォニーホール  
出 演:前田りり子(バロックフルート)、  
上尾直毅(チェンバロ)、  
山本徹(バロックチェロ)  
曲 目:C.P.E.バッハ:ハンブルグ・ソナタ、  
J.S.バッハ:無伴奏チェロ組曲 他  
入場料:1,000円(全席自由)  
お問合せ:アクロス福岡チケットセンター(2F)  
☎ 092-725-9112



# 九響だより

九響メンバーへのインタビューコーナー  
第11回ゲスト  
アシスタント・コンサートマスター  
原 雅道さん

今年1月にアシスタント・コンサートマスターにご就任なされていますが、九響に来られた経緯は?

原さん：昨年まで新日本フィルハーモニー交響楽団(以下、新日フィル)に在籍していました。このまま同じかたちで音楽活動を続けるのか?何か新しいことにチャレンジするのか?と考えていた時期に九響のメンバーがやっている演奏会にコンサートマスターで呼ばれて、九響で演奏することを考えるようになりました。新日フィルで一緒だった人が九響に数名いて、彼らともいろいろ話をして「ここで地に足をつけた仕事、演奏をやりたい」と思うようになりました。縁があったんだと思いますし、ここに来られて本当に運がよかったと思っています。

生活のベースが東京から福岡に移った事について?

原さん：うちの奥さんが福岡出身で、福岡にはこれまで何度も来ているんですが、20年以上東京で生活していましたので、1月か

ら正式にこちらで暮らしはじめて、今は全てが新鮮で、全て気に入っています。おいしいお魚を食べられるのは嬉しいですね。今日もこの後、評判のお寿司屋さんに行くんですよ。妻は今も東京で、以前僕がいた新日フィルでヴァイオリンを弾いています。離れて生活することになりますが、お互いやりたいうことをやって、いきいきした姿でいることを望んでいます。休みは、お互いが東京・福岡を行き来して、これも新鮮ですね(笑)。

九響は「あなたの街のオーケストラ」がスローガン。今後どのような活動をしたいですか?

原さん：まだ入ったばかりですが、街に密着した活動をしていきたいですね。前にいたオケではボランティアで、休みの日や、演奏会当日でも本番前の時間に、老人ホーム、障害者施設、小・中学校、幼稚園などへ演奏に行っていました。こういう活動では、いつもいい刺激や、エネルギーを受けるんですよ。お客様と近いというのも嬉しいですね。機会があれば、こちらでもやっていきたいです。



皆さんにメッセージをどうぞ!

原さん：4月22日(日)15時から、アクロス福岡シンフォニーホールで開催される第275回九響定期演奏会に出演します。当日は、コンサート前14時30分からのロビーコンサートでも演奏する予定です。あたたかい音楽で皆様をお迎えいたします。皆様のお越しをお待ちしております。

原 雅道 (はらまさみち)

出身地：長野県  
趣味：ビリヤード  
特技：いつでも食べられる  
好きな食べ物：日本蕎麦



財団法人 九州交響楽団  
福岡県福岡市城南区七隈1-11-50  
TEL:092-822-8855  
URL: <http://orchestra.musicinfo.co.jp/~kyukyoku>

## We♥音楽

アマチュアオーケストラの特徴や活動内容をご紹介します!

### 福岡市民オーケストラ

福岡市民オーケストラは、1972年に当団名誉指揮者の山本成宏氏の手により結成されました。今こそアマチュアの社会人オーケストラは多数存在していますが、福岡市民オケはその先駆けとも言える存在だと自負しています!当初、十数名の団員から音楽活動を始め、4年後には第1回演奏会開催にこぎつけ、今では100名を越す大所帯となりました。このオケは団員が全国区(?)で、転勤で福岡に来た人が演奏できるとこ



2006年11月第55回定期演奏会(アクロス福岡)

ろを探して入団した例も多く、大学OBなどの制限がないので気軽に参加できます。また、アマチュアオケは、団員の年会費と企業からの助成金などで運営されています。音楽はもちろん、運営面でも団員一人一人が大きな役割を担っています。

毎年、6月と11月(または12月)、定期演奏会をアクロス福岡で開催しています。2年前からは、ふれあい招待券を発行し、普段「生」の音楽に触れる機会の少ない社会福祉施設の方々、中学生などを招待し、多くの方に音楽の楽しさを伝える活動を重視しています。また、気軽にクラシック音楽を楽しんでいた学校訪問演奏会、地域特別演奏会もその都度開催しています。今年は宇美町の小・中学校PTAからの依頼で、3月4日に宇美町中央公民館での演奏会に出かけました。このような地域の音楽文化に寄与した活動が評価され、2001年「福岡市民文化活動功労賞」を受賞しました。これからも、クラシック音楽界の裾野拡大と自ら演奏する喜びを目標としながらも、50周年、100周年記念演奏会が出来るように末永く活動を続けていきたいと思っています。



今年3月宇美町中央公民館でのなごやかな演奏会の様子

6月17日(日)午後2時からアクロス福岡シンフォニーホールで第56回定期演奏会を開催します。NHK交響楽団の首席チェロ奏者木越洋氏をソリストにお迎えし、ドヴォルザークのコンチェルトなどを演奏します。是非お出かけください。

福岡市民オーケストラ  
団長：安江久  
mail: [mail@fco.sakura.ne.jp](mailto:mail@fco.sakura.ne.jp)  
URL: <http://fco.sakura.ne.jp>

## Vol.2

# 内外の音楽祭・音楽イベントの魅力を紹介! 音楽\*百花繚乱

## 宮崎国際音楽祭

宮崎には音楽の花が咲く季節があります——。

この言葉を見かけると、ああ今年も南国に華やかな顔ぶれが集う季節だと思う。音響ばかりでなく周囲の環境も素晴らしいコンサートホール、愛すべきヴォランティアの皆さん、アーティストの嬉しそうな顔、そして創造の一翼を担う暖かいお客様の様子が目に浮かぶ。

1996年、20世紀を代表するヴァイオリニスト、アイザック・スターン(1920~2001)を迎えて歩み始めた。総合プロデューサーに徳永二男、総監督に元N響理事長の青木賢児(宮崎県立芸術劇場館長)という頼もしい顔ぶれも揃った。ヴェテランの徳永は演奏の要として奮闘中だ。

当初の名称は宮崎国際室内楽音楽祭で、巨匠(宮崎ではマエストロと呼ばれ、楽屋の名札もそうだった)スターンを中立ちとした室内楽やリサイタルが柱だった。2002年にさらなる創造の地平を切り拓くべく現名称となった音楽祭は、翌年からシャルル・デュトワをアーティストック・ディレクターに迎える。そして新世代のソリスト、室内楽の名手、オーケストラの首席奏者が顔を揃えたオーケストラを特別に編成。年毎、公演毎にメンバーは若干変動するものの、音楽祭管弦楽団は宮崎の看板となる。

多様な時期に最高の音楽を」とのコンセプトで開催される「子どものための音楽会」も楽しそう。プラスやバ



写真:三浦典一

フォーマンスを交えたストリート演奏会が地域の音楽好きを喜ばせれば、未知の作品を織り交ぜた「エクスペリメンタル・コンサート」も独自の存在感を奏でる。

今年第12回のテーマは「麗しき旋律、情熱のリズム」。色彩の乱舞と妖艶な旋律美が鍵を握るスペイン音楽と、ドン・キホーテ話ゆかりの響きに想いを寄せる。かの地の人形劇団が主役を演じるファリャの「ペドロ親方の人形芝居」をどうぞお見逃しなく。この人形音楽劇(オペラ)は、うらやましいことに県下の小学校高学年を対象とした「子どものための音楽会」でも上演される。そして、

昨年、モーツァルトのピアノ協奏曲「ジュノム」(アンコールも最高でした!)を弾き、大喝采を博した小曾根真が帰ってくる。しかも初めての室内楽、ベートーヴェンのピアノ三重奏曲変ロ長調「街の歌」とモーツァルトのピアノ四重奏曲第1番ト短調K.478に挑むのだ。ジャンルをひらりと飛び越える小曾根一流のピアノイズムは、さて、ほほ緩むコンサートの開演が近い。



写真:三浦典一

おなじみのデュトワが十八番に腕を振るうオーケストラコンサートは、定番をいつもの顔ぶれで囁き喜び、ここに極まれりの趣。デュトワは来年秋からフィラデルフィア管弦楽団の指揮者に就任する。練達のタクトは健在だ。ヴォランティアの皆さんの笑顔に、聴きての拍手、ステージを支える人々も「財産」である。ああ、誰に頼まれた訳でもないのに宮崎国際音楽祭の宣伝をしてしまった。

おくだよしみち 音楽評論家。1962年東京生まれ。ヴァイオリンを学ぶ。ドイツ文学、西洋音楽史を専攻。ウィーンに留学。多彩な執筆活動(九響定期の曲目解説も)のほかNHKの音楽番組などに出演中。北九州国際音楽祭企画アドバイザー。朝日カルチャーセンター<新宿>講師。著書に「これがヴァイオリンの銘器だ!」ほか。

Information 宮崎国際音楽祭 5月5日~5月20日 URL: <http://www.miyazaki-mf.jp/>

## 匠にであう 第二回

匠ギャラリー／アクロス福岡2階



中島正之 さん(70歳)  
Masayuki Nakashima

先祖を敬う日本人の宗教観において仏壇は住居の中心に位置づけられてきた、と言っても過言ではなからう。荘厳華麗な京仏壇の流れを受け継ぐ八女福島仏壇は、江戸末期からの伝統をもつ。仏壇造り一筋、55年の中島正之さんを訪ねた。

中島さんは八女福島仏壇伝統工芸士会会長を務める。八女市亀甲の工房の作業台の上に黄金色に輝く1体の布袋様があった。「最近では仏壇より、木像などに金箔をほどこす二次製品が楽しい」と、照れる。

中学校を卒業した昭和27年、中島さんは父親の友人、井ノ口敬男さんの店に預けられた。井ノ口仏壇店は、30人の弟子職人を含む家族とも70人を抱え、町一番の仏壇製造販売を誇っていた。仏壇も米と交換していた食糧難の頃で、店の前には、売れ行きを誇示するかのように、糠を立てて米俵が積み上げられていたという。

江戸の文政4(1821)年に始まったとされる福島の仏壇造り。この特徴は荘厳華麗な造りの他に、古くから、漆を塗り替えるために「洗濯」するために解体できる点にある。製造工程は



仏壇の修復を終った仏壇

## 八女福島仏壇

## 55年、一筋の道

八女の伝統工芸品展  
5月31日(木)～6月3日(日)

4月10日(火)～4月15日(日)  
「伝統工芸士 中島正之 金箔工芸品展」

木地、宮殿、金具、彫刻、蒔絵、仕上の6部門に分かれる。中島さんは下地や漆塗り、金箔を担う仕上部門だった。師匠に朝4時に起こされ、職人がすぐに仕事にかかるように下準備。それが終わると水汲み、店の掃除、と雑用で一日が過ぎた。



4/10-の展覧会で来場者にプレゼントされる「心」「忍」の巻



漆塗りの様子

「師匠は九州一の彫刻師。『いい職人の仕事を見て覚えろ。一生が研究たい』が口癖だった。仕事は教えてもらえなかったが、見込んだ職人は京都からでも引き抜いてきて、私らに見せていました。先輩に恵まれ人より早く一人前にしてもらいました」

蒔絵は坂本画伯から手ほどき

つらい修行時代の忘れがたい思い出は、近代絵画史に輝く、坂本第二郎画伯に花鳥風月や山水の教示を受けたこと。仏壇の彫刻に使ったそのときの絵を何枚も取り出してきた。また、昭和33年春の関門トンネル開通記念展に出した仏壇が最高賞を射止めたこと。「私が漆塗りをさせてもらった。師匠も自慢するほどの出来で2年ほど店頭に飾っていました」

中島さんに漆塗りの刷毛を見せて頂いた。湿度に敏感な漆は、鏡面のように塗るのが至難の業で、筆には若い女性の毛髪を使う。幅の広いの、狭いの、使い込んで短くなったの、長いのと50本はあったろう。ホコリが大敵で冬でも裸になって、締め切った部屋にこもって塗る。紙より薄い金箔も、同じように真夏でも締め切った部屋で息を殺しての作業とか。

昭和40年に独立してからは、複数の位牌を扉に収納する仏壇で実用新案特許をとったり、はげない金箔の技術を確認したり、中島さんの功績は枚挙に暇がない。現在の心境を中島さんは、「仏壇造りに定年はありませんが、これからは地域の人々を対象に木彫りを教え、創る喜びを知ってもらいたい」と話す。

(文・安藤憲孝)

## ■問い合わせ

中島仏壇製造所 電話 0943-22-5639

あんどう・のりたか 年甲斐もなく好奇心が強い。無論、全てにそうではないが、特にモノ作りの現場でいつの間にか身を乗り出している。創造の世界が新鮮に映る。羨望も無い好奇心に当分、付き合っていくか…

風景  
ふくおか

絵・帆足憲之

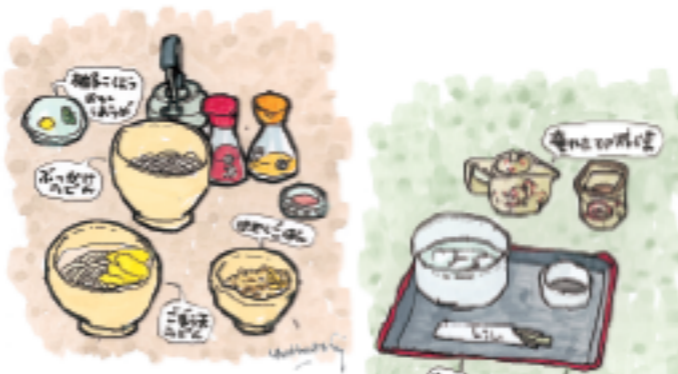
## 白壁と骨董の町並み

～うきは市吉井町～

若葉の緑がさわやかな身も心も浮き足立つ5月。ゴールデンウィークイベントが目押しするうきは市吉井町を訪ねました。町のメイン通り国道210号線には、白壁土蔵のお菓子さんや醤油店が立ち並び、江戸時代の宿場町を探索しているようなワクワクした気分になります。古くは豊後街道として有馬藩の城下町、久留米と天領日田を結んだこの通りに並ぶ白壁土蔵は、筑後川の恩恵を受けて財を蓄えた商家たちの富の象徴でした。白壁土蔵の建物が数多く残り継承されてきたこの地区は「重要伝統的建造物群保存地区」に選定され、その美しい町並みに魅かれた骨董屋や文化人が集まり、

静かに町の発展を支えています。毎年5月のゴールデンウィークに開催される「小さな美術館めぐり」は、町内の骨董屋や旧家など約30箇所に展示されたコレクションや作品を徒歩でめぐることができ、この町の居心地のよさを満喫できるお勤めのイベントです。

「故郷を離れて暮らすお年寄りの方や観光客の皆さんから、この町が心のふるさとです。とよくいわれます。」と観光ボランティアガイドさんが教えてくれました。自分のリズムで、自然体に暮らす人々と町並みが、何度も訪れたくなる町の魅力を引き出し続けているのかもしれない。文・文化観光情報ひろば 宮本真紀子



二百年、7代続く長寿製菓が誇るうらどん屋さん。昔ながらの手延べ製法で注目を集めた「吉井そうめん」は人気TV番組「どっこの料理ショー」でもごちそう。以来、なかなか手に入らなくなった吉井の一品。「賞味期限が長いので、シーズン前の今の時期に買い込んでおくのがミソ」と製菓のある店員さんが教えてくれました。

出来立ての湯と一息出しの「ほうじ茶」、ムッチリとした食感の餅は絶品！お店は吉井から白壁通りに入った橋のたもとにあります。

## ■筑後吉井 小さな美術館めぐり

会期 5月3日(木)～5日(土)

※会場案内マップはアクロス福岡文化観光情報ひろば、観光協会「土蔵」にて配布。  
・金子文夫資料館「かんざしコレクション展」  
28代を数える家訓家の当主で郷土史研究家でもある金子文夫さんの膨大なコレクションの中から、GW特別企画として「かんざし展」が開催されます。TV番組「なんでも鑑定団」で高価格に認定された数々の品も無料で見学できます！

## ■うきは祭典

会期 5月13日(日)

九州三大踊り場ならでの初夏の風物詩で、巨大な青竹をつかった豪快なそうめん祭です。水のおいしい吉井ならではの、のど越しのよいそうめんを堪能できます。

## ■焼しっく通り お宝の市

会期 5月12日(土)・13日(日)

九州一円から約80軒もの骨董屋が集まり、売り買いの熱気あふれる骨董市。全国の骨董ファンも注目のお宝市です。

問合せ うきは市吉井町観光会館「土蔵」 電話0943-76-3980

■今月のアンケートプレゼント 匠ギャラリーにご来場いただき、アンケートに答えていただいたお客様の中から抽選で「小石原焼」の商品をプレゼントいたします。

## Event.

## 5月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
30	1	2	3	4	5	6
交流ギャラリー ミュージック ホワイエ コミュニケーションエリア	ゆとりの小物展 4/30(月・祝)~5/6(日) ②③④		アクロス福岡 フロアコンサート (コミュニケーションエリア) ②③④	アクロス福岡どんたく演舞台 (円形ホール) ②③④		
7	8	9	10	11	12	13
			川島成道 ヴァイオリン・リサイタル (福岡シンフォニーホール) ②③④	佐藤しのぶ 「わが母の教え給いし歌 2007」 (福岡シンフォニーホール) ②③④		アクロス・文化であい塾 (セミナー室1) ②③④
14	15	16	17	18	19	20
	リチャード・クレイダーマン ドリームコンサート 2007 with ストリングス ・トリオ (福岡シンフォニーホール) ②③④	ウィーン少年合唱団 (福岡シンフォニーホール) ②③④	アクロス福岡 フロアコンサート (コミュニケーションエリア) ②③④	アクロス・文化カレッジⅢ (円形ホール) ②③④	アクロス福岡 クラシックセミナー (円形ホール) ②③④	ストラディヴァリウス・ サミット・コンサート 2007 (福岡シンフォニーホール) ②③④
21	22	23	24	25	26	27
	ミュージック☆ファクトリー (コミュニケーションエリア) ②③④		富士通スペシャル 100 GOLD FINGERS (イベントホール) ②③④	九州交響楽団 第276回定期演奏会 (福岡シンフォニーホール) ②③④	アクロス・文化カレッジ (セミナー室2) ②③④	アクロス・文化であい塾 (セミナー室2) ②③④
28	29	30	31	1	2	3
アクロス・ランチタイム コンサート vol.6 ②③④ (福岡シンフォニーホール)		コダーイ弦楽四重奏団 (福岡シンフォニーホール) ②③④				ザ・チーフタンズ 来日公演2007 (福岡シンフォニーホール) 18:00~

「オペラ実験工房 in アクロス福岡〜ラ・ボエーム〜」  
を10倍楽しむ事前講座

入場無料

「オペラ実験工房 in アクロス福岡」(6月17日開催)をより深く楽しんでもらうために事前講座を開催いたします。新しい劇場空間を体験できるオペラ実験工房を10倍楽しみませんか！お申込お待ちしております！

日時:5月16日(水)17:00~18:30開演

会場:円形ホール

講師:声川紀子(「オペラ実験工房」制作・レクチャー)

お申込方法:アクロス福岡チケットセンターまで事前申込  
(定員100名)

## MUSIC FACTORY (ミュージック☆ファクトリー)

入場無料

オーケストラ・プラスバンド便り  
~福岡市内オーケストラ・プラスバンドの告知コンサート~  
4月からスタートした新しい夕ときのコンサート!  
どうぞお気軽にお立ち寄りください。

日時:5月22日(火)18:00~18:30

会場:コミュニケーションエリア

出演:九州芸術工科大学フィルハーモニー管弦楽団 他

※ミュージック☆ファクトリー事務局では企画・出演者を募集しています。  
[事務局]092-553-4452(九州大学芸術工学部研究室 声川研究室内)「九州交響楽団 第276回定期演奏会」の  
公開リハーサルのお知らせ

入場無料

定期演奏会(5月25日)の前日24日に、リハーサルを無料公開いたします。コンサートとは違った雰囲気を感じてみてください。なお、演奏会当日のゲネラル・プロローブの公開はいたしませんので、お間違えのないようご注意ください。(定期演奏会の詳しいプログラムにつきましては、10ページをご参照ください)

公開リハーサル日時:5月24日(木)14:00~16:30

対象者:アクロス友の会会員(会員証持参)、九響定期会員、  
九響後援会員、および第276回定期演奏会の子チケット持参者  
集合場所:アクロス福岡シンフォニーホール入り口に  
13:45までに集合

## 6月 (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベントスケジュール

月	火	水	木	金	土	日
4	5	6	7	8	9	10
		アクロス福岡 クラシックセミナー (円形ホール) 18:00~	アクロス福岡 フロアコンサート (コミュニケーションエリア) 12:15~			
11	12	13	14	15	16	17
				ミュージック☆ ファクトリー (コミュニケーションエリア) 18:00~		オペラ実験工房 in アクロス福岡 (イベントホール) 15:00~
18	19	20	21	22	23	24
		九州交響楽団 第277回定期演奏会 (福岡シンフォニーホール) 18:00~	アクロス福岡 フロアコンサート (コミュニケーションエリア) 12:15~			
25	26	27	28	29	30	1
			中央三洋館 ソプラノ・リサイタル (福岡シンフォニーホール) 18:45~	アクロス・ 文化カレッジⅢ (円形ホール) 18:30~	アクロス・ 文化カレッジⅠ (セミナー室2) 14:00~	

## アクロス・文化交流展「第41回福岡市華道展」 P14

入場無料

「福岡市華道展」は昭和42年から毎年開催し、多くの市民に親しまれている初夏恒例の展覧会です。16日~18日と、19日~21日で作品を入れ替え、華道各派・会派の作品を一堂に展示します。

【日時】5月16日(水)~21日(月)  
10:00~18:00  
(18日(金)と21日(月)は  
16:00まで)

【会場】交流ギャラリー



## 満上正将個展 -お絵かきと呼ばれてもよい- P13

入場無料

江戸時代の墨画や歌舞伎のくま取りを飾った動物画、作者自身の足の骨折体験をユーモアを交えて現代風に表現した絵など、約20点のアクリル画の展示です。潤い豊かな自由な表現をお楽しみください。

【日時】5月14日(月)~20日(日)  
10:00~18:00  
(初日12:00~最終日16:00まで)

【会場】ホワイエ



## 文化であい塾「中国泰山石経の世界」 P12

九州国立博物館開催の特別展「未来への贈りもの-中国泰山石経と浄土教美術-」(4/10~6/10)に出展の中国泰山摩崖刻経を採択した拓本家・井上拓歩氏が、摩崖石経の大きさや採掘までの苦難の道について語ります。※拓本体験有り

【日時】5月13日(日)14:00~15:30  
【講師】井上拓歩(拓本家)

市元塾(九州国立博物館研究員)  
【会場】セミナー室1  
【受講料】500円(資料代等)

宮本常一生涯100年  
福岡フォーラム関連パネル展 P14

入場無料

日本列島の隅々まで歩き通し、日本の原風景とそこに住む人々の営みを探り続け時代と格闘した民俗学者、宮本常一をパネルで紹介いたします。周防大島、対馬を巡る常一の関連パネルを展示します。

【日時】5月23日(水)~27日(日)  
10:00~18:00  
(初日12:00~最終日16:00まで)

【会場】コミュニケーションエリア



## (財)アクロス福岡 主催・共催・協賛イベント お問い合わせ先

匠ギャラリー、ホワイエ、コミュニケーションエリアでの催し物、  
文化交流展(交流ギャラリー)、文化であい塾、文化カレッジ

文化観光情報ひろば ☎092-725-9100

各種コンサート、クラシックセミナー

アクロス福岡チケットセンター ☎092-725-9112

# 福岡シンフォニーホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113



残響時間が満席でも2.0秒を超えるシューボックス型の本格的音楽ホールです。世界一流のフルオーケストラから室内楽、コンクールや発表会、また学会や講演会など幅広くご利用いただけます。(1871席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/3(木・祝)	10:00	福岡県看護政策推進集会	助産師である松原先生が、少子・高齢社会をどう支援すれば、安心安全が保たれるか、体験を基に語られます。ケアの原点に立ちます。	入場無料(聴覚障害者) 福岡県看護協議会 ☎092(715)5037
5(土・祝)	①昼14:00~ ②夜18:00~	桂文珍独演会	主催/福岡ベシシティ21ライオンズクラブ 「タイ国へ青少年派遣支援チャリティー」協賛事業	¥3,000(全席自由) (税)山口海産物太郎 桂文珍 ☎092(475)7777
6(日)	13:30	福岡クラシックス 第5回演奏会「Dの響劇」	オーケストラの響きに包まれる連休の休日。軽快なモーツァルトと壮大なブルックナーのひとときは、平日への活力を生み出します。	¥1,200(当日券¥1,500) 福岡クラシックス事務局 ☎092(212)3255
10(木)	19:00	Fukuoka Grand Classics 2007 川島成道 ヴァイオリン・リサイタル	由日/ベートーヴェン:スプリング・ソナタ イザイ:無伴奏ソナタ 第2巻 サラサーテ:アンダルシアのロマンス 他	¥1,600 A: ¥5,000 B: ¥4,000 学生: ¥2,000 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
11(金)	19:00	佐藤しのぶ 「わが母の教え給いし歌2007」	ソプラノ/佐藤しのぶ ピアノ/森島英子 N響ソロコンサートマスター/重正文 由日/わが母の教え給いし歌、花のまち、さとうきび節 他	OS: ¥9,500 S: ¥8,500 A: ¥7,000 B: ¥6,000 C: ¥5,000 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
12(土)	13:30	第16回 三校合同演奏会 (福岡大附属城東・福岡第一・中村学園女子)	第16回目を向かえる三校合同演奏会。すっかり福岡の伝統行事となりました。各校の個性あふれる演奏、三校による合同演奏をどうぞ。	一般: ¥1,000 学生: ¥800(高校生以下)(全席自由) 中村学園女子高校 石坂久 ☎092(831)0988
13(日)	13:30	福岡フルートオーケストラ 第15回定期演奏会	指揮/武田又志 由日/グリーグ:ホルベルグ組曲より チマローザ:フルート協奏曲より 他	¥1,000(全席自由) 福岡フルートオーケストラ事務局 ☎092(715)6028
15(火)	19:00	リチャード・クレイダーマン ドリームコンサート2007 with ストリングス・トリオ	「渚のアделиーヌ」「星空のピアニスト」などで知られるピアニスト。今回はストリングスとのアコースティック・バージョン。	S: ¥6,500 A: ¥6,000 キヨードー西日本(福岡・九州朝日放送) ☎092(714)0159
16(水)	19:00	Canon Presents ウィーン少年合唱団	指揮/アルティン・シェベスタ 天使の歌声ウィーン少年合唱団がまた福岡にやってくる。	S: ¥6,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 TVQ九州放送事業部 ☎092(262)0019
17(木)	①昼13:00~ ②夜19:00~	イングリッド・フジコ・ヘミング ピアノリサイタル	聴覚に障害を持ちながらも、奇跡の復活を果たし日々驚ましい活躍や種々の快挙を成し遂げた「魂のピアニスト」。	OS: ¥12,000 S: ¥11,000 A: ¥10,000 B: ¥8,000 全席 ☎092(531)8222
18(金)	19:00	九州音楽合奏団演奏会	指揮/金洪才 由日/V.ジャンニーニ:交響曲第3番 G.ジェイコブ:オリジナル組曲 他	S: ¥3,000 A: ¥2,000 B: ¥1,000 九州音楽合奏団事務局(エムアンドエムビル) ☎092(751)8257
19(土)	18:00	九州市民大学 第21期講座 5月度講演会 公開講座	講師/宮坂千恵子(俳優) テーマ/歌うこと、演じること、そして生きること	¥2,500(5/1より事前申込にて発売) ¥3,000(当日券) 九州市民大学事務局☎092(714)0066
20(日)	15:00	Fukuoka Grand Classics 2007 ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007	由日/ヴィヴァルディ:二つのチェロのための協奏曲 ト長調、J.S.バッハ:ハープシコードのための協奏曲 第5番 ヘ短調 他	S: ¥8,000 A: ¥6,000 B: ¥4,000 (学生: ¥2,000) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
21(月)	18:30	第15回 中国音楽の夕べ	胡弓奏者・趙國良と仲間達で贈るチャリティーコンサート。 由日/響天来、月見高、[梁山泊と祝英台] 他	¥2,500(全席自由) 有限会社 福岡銘茶会 ☎092(714)2305
22(火)	14:00	KBCテレビ「とっても健康らんど」番組連動企画 第26回とっても健康セミナー	テーマ/更年期 第1部/久留米大学医学部産婦人科学講座 産科助産主任教授 第2部/女優 木の葉ナナさん	入場無料(聴覚障害者) 九州朝日放送・健康セミナー事務局 (平日9:30~17:30) ☎092(752)5157
23(水)	18:30	アルフレッド・ハウゼ・タンゴオーケストラ	由日/碧空、黒い瞳、ジェラシー、真珠涙のタンゴ、 オレ・グアッパ、ラ・クンパルシータ 他	S: ¥8,000 A: ¥5,000 B: ¥4,000 近日本楽団イベントサービス ☎092(711)5491
25(金)	19:00	九州交響楽団 第276回定期演奏会	指揮/小泉和裕 ヴァイオリン/庄司紗矢香 由日/チャイコフスキー:ヴァイオリン協奏曲 二長調 序曲「1812年」 他	S: ¥5,000 A: ¥4,000 B: ¥3,500 学生: ¥1,500 九州交響楽団 ☎092(823)0101
26(土)	13:00	第11期 九州文化塾(第2回)	講師/金田一秀穂(杏林大学教授・国語学者) テーマ/心地よい日本語 ※13:00~13:30はミニコンサート	九州文化塾会員のみの 九州文化塾事務局 ☎092(711)7636
27(日)	14:00	九州芸術工科大学フィルハーモニー管弦楽団 第38回定期演奏会	指揮/藤田隆 由日/シューベルト:交響曲第7番「未完成」 ドヴォルザーク:交響曲第7番 他	¥1,000(全席自由・小学生以下無料) 田中 ☎090(4489)2675
28(月)	12:00	アクロス・ランチタイムコンサート vol.6「古楽の船着」	出演/前田リリ子(バロックフルート・お話) 由日/C.P.E.バッハ:ハンブルグ・ソナタ 他	¥1,000(全席自由) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
30(水)	18:45	コダーイ弦楽四重奏団	由日/シューベルト:弦楽四重奏曲「ロザムンダ」より 第2楽章、コダーイ:弦楽四重奏曲 第1番より 「スケルツォ」 他	指定席: ¥4,000 自由席: ¥3,500 グリーンコンサート事務局 (主催)アクロスFM ☎092(711)8868

# イベントホール B2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113



分割昇降式ステージと可動席の組み合わせにより多彩なイベントが可能な多目的ホールです。各種展示会、コンサート、ファッションショー、講演会、パーティーなど様々な目的に対応可能な多機能空間としてご利用いただけます。(最大900席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/3(木・祝~6(日)	11:00 19:00 (開演日11:00まで)	クリスチャン・リース・ラッセン来場展	ラッセンジャパンツアー2007アクロス福岡ラッセン来場決定!ラッセンのすべてがここにある!2007年最新作版画も同時発表。	入場無料 オールビビビ株式会社 ☎092(716)6868
7(月)	12:00 17:00	日経就職FORUM08 福岡会場	2008年卒業予定学生の為の合同企業説明会。事前予約不要・入退場自由です。奮ってご参加ください。	入場無料 日経就職FORUM福岡事務局 ☎092(451)5745
9(水)	18:30 20:00	九州大学創立96周年 開学記念講演会	講師/中村 晋(パシヤール会現代表) 川崎商行(特定非営利法人「ロシナンテス」代表) 内容/海外での支援活動を通じて	入場無料(事前申込) 九州大学総務部総務課 ☎092(642)2107
10(木)	10:30 16:00	ファッション界就職セミナー	2008年3月卒業予定者のためのファッション界合同企業説明会。入退場自由です。	入場無料 (税)アパレルルーム ☎03(3295)5358
15(火)~16(水)	12:00 17:00	いんぐず就職フェア2008	平成20年卒業予定の大・短・専門学校生及び転職希望者・第2新卒者のための合同会社説明会。予約不要・入退場自由・履歴書不要	入場無料 (税)オール ☎092(725)1929
17(木)~18(金)	12:00 17:00	毎日就職セミナー	2008年春、大学・高専・短大・専門学校卒業予定者対象の合同会社説明会。	入場無料 (税)毎日コミュニケーションズ九州支社 セミナー事務局 ☎092(262)6611(平日10:00~17:00)
19(土)	10:00 17:00	留学生のための合同就職説明会2007	留学生のみを対象とする就職説明会です。留学生向けセミナー、ビザ相談会も同時開催し、留学生と企業の出会いをサポートします。	入場無料 福岡県商工部国際交流課観光課 ☎092(643)3430
20(日)	15:00 18:00	新日本プロレス福岡大会	雄野正洋・長州力・永田裕志・中西学・天山広吉・櫻橋弘至・中興賢輔他新日本プロレスオールスター出場。全8試合予定。	特別リングサイド: ¥10,000 リングサイド: ¥7,000 相席席: ¥4,000 新日本プロレス大阪支店 ☎06(6649)0999
24(木)	18:30 20:45	富士通スペシャル 100 GOLD FINGERS	日本人初ジャズマスターズ賞の秋吉敏子はじめ、ジャズ界の巨匠と話題のピアニスト10名が集う、ジャズ界伝統のイベント第10回日。	SS: ¥9,000 S: ¥8,000 A: ¥7,000 ヨランダオフィス ☎092(711)0870
28(月)~6/1(金)	9:00 17:30 (開演日17:30まで)	水産工学修士養成講習会	水産生物の生物環境の維持・改善及び創出に関する水産土木技術の適用・普及等の推進を図るため、専門的技術者の養成を行います。	関係者のみ(事前申込) (社)水産土木建設技術センター 水産工学修士養成係 ☎03(3546)6858

# 円形ホール 1F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113



円形ホール内には、変化ある客席・舞台形式を演出する分割昇降床や150インチスクリーンなどの様々な機能が充実しており、コンサート、演劇、展示会、講演会などの小規模のイベントに幅広く利用できます。(標準100席)

開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/3(木・祝~4(金))	13:00 17:00 (開演日11:00まで)	アクロス福岡 どんたく演舞台	「博多どんたくまつり」に連動した、楽しいアクロスどんたく演舞台です。	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
5(土・祝)	13:00 18:30(予定)	IRREGULAR 2007	ヤマハ天神センターサクソ、クラリネットの生徒による楽しい発表会です。	¥1,050(当日券¥1,600) ヤマハ天神センター ☎092(741)4865
6(日)	19:00 20:30	Dance Performance ~いろ色~	コンテンポラリーダンス。~いろ色~をテーマにいろ色な楽器、いろ色な表現を、いろ色な気持ちで受けとって下さい。	¥1,500(当日券¥2,000) CHESCENT ☎090(8635)7009
13(日)	14:00 16:00	シャンソン発表会	アマチュアシャンソン愛好者による発表会。スタンダードな名曲を中心に、気風にシャンソンにふれていただきたいステージです。	¥1,000 荒木博一 ☎090(6421)6360
16(水)	17:00 18:30	「オペラ実践工房 in アクロス福岡 ラ・ボエーム」事前講座	講師/芦川紀子 (九州大学大学院芸術工学研究員助教) ※詳しくは8ページをご覧ください。	入場無料(事前申込・定員100名) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
18(金)	18:30 20:30	アクロス・文化カレッジIII 林田スマと学ぶ 「日本の歴史と文化」遊学講座	テーマ/時代みる日本人のコミュニケーション 講師/宮原哲(西南学院大学教授)	¥1,500 (税)西日本文化協会 ☎092(713)6451
19(土)	11:00 12:30	アクロス福岡 クラシックセミナー	講師/野中道亨(音楽評論家) テーマ/色彩の祭典 内容/レスピーギ「ローマの松」 他	入場無料(当日先着100名まで) アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
20(日)	9:30 16:00	永芳久子ピアノセミナー2007	幅広い年齢層を対象としたピアニストによる楽しい個人レッスン。随時入講可能。非公開レッスン御希望の方はお気軽にお問い合わせください。	受講無料 FKゼネラルイベント ☎0948(22)4645
23(水)~24(木)	23日 19:00~20:30 24日 ①14:00~15:30 ②19:00~20:30	劇団生活舞台 日本の民話公演	「花吹雪山」「ペロ出しチョンマ」等日本の民話を尺八の演奏にのせてヒューマンに演じます。ぜひ観にきてください!	¥2,000(当日券¥2,500) 劇団生活舞台 ☎092(511)4866
27(日)	13:00 17:00	宮本常一 生誕100年福岡フォーラム ~旅する巨人の「地育」「住育」「食育」 メッセージ~	教育、地域、住まい、そして食のあり方が問われる現代。日本を知らずくした巨人の新たな魅力とメッセージに光を当てたフォーラム。	¥2,000 「宮本常一を語る会」 ☎092(326)5336

## K I T A K Y U S H U H I B I K I H A L L

# 5/19 (土) 15:00開演(14:00開演)

### 2007年シリーズ第1弾

## ギル・シャム ヴァイオリン・リサイタル

正確無比なテクニックと繊細かつ大胆な演奏で多くの賞賛を得たヴァイオリニスト、ギル・シャム。渡米の4年ぶりの日本ツアーで初のホールでの公演が実現!

指揮/宮本常一(北九州市/福岡交響楽団)  
出演/ギル・シャム(ヴァイオリン)、江口玲(ピアノ)  
大分県/久留米大学音楽部ヴァイオリン・ソナタ第2巻 イ短調 BWV.1003  
サラサーテ:ソナタ第1巻のワルツ ほか

料 金/5席 ¥2,000(税) A席 ¥3,500(税) B席 ¥2,000(税) 当日券 ¥500(税)  
チケット情報/福岡北九州国際文化芸術財団、福岡市、北九州芸術劇場プレイガイド  
チケットぴあ/ぴあコード1250-0681、コンサートチケット(コード)83016  
土 曜/北九州市、福岡北九州国際文化芸術財団  
郵便/福岡市/福岡北九州国際文化芸術財団 TEL:093-683-6261

北九州市立 響ホール (北九州市/福岡区平野1-1-1 Tel.093-682-4010)

響ホールで極上の音楽をお楽しみください。

北九州市立響ホールは、音楽を愛する人たちのための音楽専用ホールです。

客席数720席の中規模ホールにして残響時間1.8秒の優れたその音響は、国内外の演奏家や聴衆にも高く評価されています。

とりわけリサイタルや室内楽の分野では日本にあるホールの中で屈指のホールと賞われています。

平成19年度も響ホールでは世界トップレベルのアーティストの公演を予定しています。

音楽の殿堂 響ホールに、どうぞお越し下さい。

## 国際会議場 4F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113

6カ国同時通訳ブース、リアプロジェクター方式の120インチ透過スクリーンやAV設備など、国際会議の進行にも充分対応可能な設備が備わっています。また、学会、講演会、社内会議など幅広い活用が可能です。(スクール形式200席、傍聴席100席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/19(土)	10:00 12:00	経済講演会 「最新の中国経済の動向について」	東海大学教授でコメンテーター、ジャーナリストの葉千栄氏による、最新の中国経済動向についての講演。	入場無料(要予約) 東洋証券(株)福岡支店 ☎092(711)1040
20(日)	13:30 16:30	第2回公開集会	講演/「主治医が見つかる診断書を探せ！」 講師/南雲吉則(ナグモクリニック) テーブルディスカッション「医師へ社会へ国へ」	入場無料(要整理券) かぶの会事務局(九州中央病院乳腺外科 付属リンパ浮腫センター) ☎092(541)4936
26(土)	13:00 17:00	第3回 日本短期滞在外科手術研究会学術総会	日帰りや短期滞在外科手術に携わる最前線の医師たちが、その素晴らしい技術と日頃の研究成果を紹介いたします。	¥2,000(要参加費) 医療法人佐田厚生会佐田病院 総務部 ☎092(781)6381
27(日)	13:30 15:40	九州豆シンポジウム	意外に知られていない豆の簡単で美味しい調理方法を、著名な和と洋のプロのシェフが、楽しいトークショーを交えて伝授します。	入場無料(要整理券) 西部穀物商協同組合 ☎0942(85)1125

## セミナー室 1 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(36席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/6(日)・13(日) 20(日)・27(日)	10:00 12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。75年の歴史ある集会。どなたでもどうぞ。	入場無料 福岡聖書研究会 (秀村) ☎092(845)3634
9(水)	10:00 12:00	しゅんこう和紙ちぎり絵教室	アクロス開館以来毎月一回開催しており、NHKの「趣味悠々」で紹介され絵心のない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室です。生涯学習の仲間に入りませんか。講師養成コースもあります。	筑紙会 しゅんこう名誉講師 柳田まさ子 ☎092(511)1695
13(日)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/中国泰山石経の世界～拓本体験を交えて～ 講師/井上拓歩(拓本家) 市元壘(九州国立博物館研究員)	受講料(資料代等500円、事前申込・先着36名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
23(水)	13:00 16:00	シボリ講習会	シボリ教室の生徒募集します。5月から半年間第4週の水曜日午後3時30分～5時。木目、日の出紋り又藍の立て方などを学びます。	入場無料 シボリコミュニティ福岡(小田) ☎092(585)5488
27(日)	14:00 15:00	外国人のための 日本文化いろは講座(実践編) -PARTY.2 お茶-	これから日本文化を学ぼうとしている外国人の方へ暮らしに役立つ日本習慣やマナー、禅の心を実践をまじえて紹介します。(言語/英語、日本語)	入場無料(要事前申込、先着40名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

## セミナー室 2 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113

地域の文化活動支援のための施設で、文化活動やサークル活動、文化セミナーや講座の開講などに利用できます。(70席)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/8(火)	14:00 15:00	“食育の推進” 体すっきり内臓脂肪を落とすには	講師/野見山久美(社会保険 筑豊病院 管理栄養士)	入場無料(定員60名) (社)福岡県栄養士会 ☎092(713)9002
20(日)	13:00 14:30	アクロス・文化カレッジ	テーマ/立花実山と茶書「南方録」 講師/松岡博和(福岡地方史研究会会員)	¥2000 (4/20までに往復はがきでの申込み) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
23(水)	13:30 15:30	楽しく生きるための心理学	講師/池田登(セラピスト) 第2回感情の不思議…自分の本当の感情を表すことは、心と身体の健康を保つ秘訣。	¥2,000(書籍プレゼント) Twinle ☎090(1195)3533
26(土)	14:00 15:30	アクロス・文化カレッジ	テーマ/「蒙古襲来絵詞」を読むシリーズⅡ 講師/大倉隆二(熊本県立美術館学芸課長)	シリーズ通し券 ¥3000(申込終了) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100
27(日)	14:00 15:30	アクロス・文化であい塾	テーマ/万葉の女流歌人 講師/稲田幸(万葉研究家 筑紫萬葉旅行の会主宰)	受講料(資料代等500円、事前申込・先着70名) 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

## 匠ギャラリー 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

福岡県を代表する伝統工芸品(経済産業大臣指定7品目、県知事指定34品目)を展示し、また企画展や制作実演、ビデオ上映を通じて福岡の匠の技にふれることができます。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
4/30(月・祝)~5/6(日)	10:00 18:00 (初日12:00から 最終日16:00まで)	ゆとりの小物展	福岡を中心に活動するガラス、木工、陶芸の3人の作家による作品展です。 ※陶芸細工実演、販売あり 参加作家/GLASS·ACO・平岡大輔(とんぼ玉、偶杜木工舎 木村竜二(木工)、蒼林窯 内野鉄郎(陶芸))
7(月)~13(日)		築地慶太の“うつわ”まんだら展	主催/曼荼羅羅 築地慶太 美しくあり、用を兼ね備えた“うつわ作り”を中心に活動しています。それらの作品に加え、第2のライフワークテーマである“人生の器”シリーズとともに約100点を展示します。8、10、12日(11:00~)は陶芸についての講話もいたします。※販売あり
17(木)~20(日)		第1回小石原焼伝統工芸士展	主催/小石原焼伝統工芸士会 小石原焼は古くから生活に役立つ「用の美」を追求してきました。その特徴は飛び鉋、刷毛目、櫛目、流し掛け、指描、打ち掛けといった装飾技法にあります。経験豊富な伝統工芸士による匠の技の作陶作品約350点を展示・販売いたします。
22(火)~27(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	土屋宗子作陶展	主催/宗察 土屋宗子 陶土と自然釉を作る作業が私の仕事の大半です。自然の素材は力強さと柔らかさがありますが扱いにくく、失敗の果てに得られる土とうわくすりとの醸し出すハーモニーの妙に魅せられてきました。作品300点を展示・販売いたします。
31(木)~6/3(日)		八女の伝統工芸品展 「現代に甦る工芸品と匠の技」	主催/八女福島仏壇仏具協同組合、八女提灯協同組合 国指定の伝統的工芸品「八女福島仏壇」と「八女提灯」を主に展示し、県知事指定の「八女石燈ろう」「八女手すき和紙」「八女とごま」「八女矢」等約30点を展示します。仏壇、提灯の製作実演と手漉き和紙体験も行います。※販売あり

## ホワイエ 2F

お問い合わせ先 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

公共団体や一般の方に無料開放しているギャラリーコーナーです。絵画、写真、書、版画、工芸などの作品展を開催しています。入場は無料です。



開催日	開催時間	催し物	内容
4/30(月・祝)~5/6(日)		押し花館四季 牧園和香子 押し花ファンタジー	主催/牧園和香子 押し花教室、押し花館の講師と生徒によるグループ展。野山の木の葉や庭の草花を押し花にして制作した四季の風景や花かご、花束など約40点の作品を展示します。
7(月)~13(日)		椎野実写真展「老松の詩」	主催/椎野実 古くから松には神が宿ると言う信仰があり、日本画や能舞台、茶器などのモチーフとして日常のあらゆるシーンにとけこみ、日本人の心と密接に繋がっていました。その老松をテーマに約25点の写真を展示します。
14(月)~20(日)	10:00 18:00 (最終日は16:00まで)	溝上正将個展 -お絵かきと呼ばれてもよい-	主催/溝上正将 江戸時代の壁画や歌舞伎のくま取りを施した動物画など、日本の古典的な絵画をユーモラスに現代画風にアレンジしたアクリル画約20点を展示します。
21(月)~27(日)		野の花スケッチクラブ作品展	主催/野の花スケッチクラブ 月々に咲く野の花をテーマにした野の花スケッチクラブによる水彩画展。野原に育つ草花や家庭の庭に咲く可憐な花々を約50点展示します。
28(月)~6/3(日)		志と祈りの書展Ⅱ	主催/平井ト徳(ほくせん) ネイティブアメリカンのことばやゲーテの詩文など、感銘を受けたことばを、書の形式や決まりにとらわれず、自分のスタイルで表現しました。見て頂く方を励まし、癒す書作を心がけています。約15点を展示します。

平成十九年度 特別公演

三遊亭 井西亭 市信円 郎行朝 演出 脚本 原作

前田 吟 甲斐京子 川野 太郎 坂口 良子 池内 淳子

# 6月16日(土)

◎昼の部13時30分 ◎夜の部18時開演

◎入場料(税込) SS席7,000円 S席5,000円  
A席3,000円 B席2,000円

【前売所】  
小倉井筒屋プレイガイド 北九州芸術劇場プレイガイド  
チケットぴあ(PCODE374-777) ローソクチケット(LCODE82972)

【お問い合わせ】  
小倉井筒屋プレイガイド ☎093-522-2682  
朝日新聞社事業本部西部企画事業 ☎092-411-1137  
北九州芸術劇場・芸術文化情報センター ☎093-562-2655

**北九州芸術劇場(大ホール)**  
主催=朝日新聞社、(財)北九州芸術文化振興財団、(株)井筒屋

一般発売 4月15日(日)

# 交流ギャラリー 2F

施設利用のお問い合わせ先 ☎092(725)9113

機能的な設備を備えた、地域文化活動支援のための施設で、内外文化の企画展示、学習・創作活動の発表など、各種展示会として活用できます。(371m<sup>2</sup>)



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/5(土)~10(日)	10:00 18:00 (日11:00~15:00)	丸山敬雄「書と心」展	今「心の時代」に、注目を集める社会教育者丸山敬雄が、優しくも深く向きあった「書」と「心」の世界を30余点の作品と言葉で構成・展覧いたします。	入場無料 社団法人倫理研究所 ☎03(3284)2251
16(水)~21(月)	10:00 18:00 (11:00~12:00/16:00~17:00)	アクロス・文化交流展 「第41回福岡市草道展」	昭和42年から毎年開催し、多くの市民に親しまれている初夏恒例の展覧会。16日~18日と、19日~21日で作品を入れ替え、草道各流・会派の作品を一室に展示します。	入場無料 福岡市草道展運営委員会 ☎092(263)6265
26(土)~27(日)	11:00 18:00 (日17:00~18:00)	建築家と出会う ブルースカイミーティングin福岡	九州を代表する建築家20人が大集合! 心理テスト感覚であなただけにぴったりの家づくりをスタートできるブルースカイ手法をご体験下さい。	入場無料 プロトハウス事務局 ☎0120(261)0183

# コミュニケーションエリア 1F

大型画面による映像を楽しみながら、人々が憩い、語らう安らぎのフロアです。お昼には無料コンサートが開催されています。



開催日	開催時間	催し物	内容	入場料/お問い合わせ
5/3(木)~6(日)	12:15 13:00	アクロス福岡 フロアコンサート vol.203	出演/三浦宣明(指揮)、植村和彦(ピアノ)、 九響合奏団(合唱) 曲目/懐かしい日本の歌より、世界の名曲より	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
17(木)	12:15 13:00	アクロス福岡 フロアコンサート vol.204	出演/福泉勝栄(フルート)、山本あゆみ(ピアノ) 曲目/ドップラー:「ハンガリー-田園幻想曲」 タラのテーマ「風と共に去りぬ」より 他	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
22(火)	18:00 18:30	ミュージック☆ファクトリー vol.2	オーケストラ・ブラスバンド便り 福岡市内オーケストラ・ブラスバンドの告知コンサート	入場無料 アクロス福岡チケットセンター ☎092(725)9112
23(水)~27(日)	10:00 18:00 (日12:00~18:00)	宮本常一 生涯100年 福岡フォーラム関連パネル展	日本列島の隅々まで歩き通し、日本の原風景とそこに住む人々の営みを探り届け時代と格闘した民俗学者、宮本常一をパネルで紹介。周防大島、対馬を巡る第一の関連パネルを展示します。	入場無料 文化観光情報ひろば ☎092(725)9100

## アクロス・文化カレッジⅢ 林田スマと学ぶ「日本の歴史と文化」遊学講座

開催時間:18:30~20:30 受講料:1,500円(1講座) 会場:円形ホール

開催日	テーマ	講師
5月18日	時代にみる日本人のコミュニケーション	宮原 哲(西南学院大学教授)
6月29日	江戸の遊びどころ	竹内 誠(東京江戸博物館館長)
8月 3日	日本の祭り Part2	三隅 治雄(文学博士)
9月21日	日本の建築	谷口 謙(一級建築士)
10月26日	日本の事件簿	佐木 隆三(作家、北九州文学館館長)
11月30日	日本人と樹学	正田 啓祐(福岡女子大学教授)

主催:アクロス福岡、西日本文化協会 ■お問い合わせ・お申し込み:西日本文化協会:092-713-6451



# アクロス福岡 文化観光情報ひろば!

からのお知らせ

## 外国人のための日本文化いろは講座 ~和の心を学ぶ~ Basic Japanese Culture Class foreigners ~Let's learn about Wa no kokoro~

昨年から開催し、大好評をいただいています「外国人のための日本文化いろは講座」。これから日本文化を学ぼうとしている外国人の方へ基本的な日本の習慣や日本文化を禅の精神「茶道」を通してわかりやすく丁寧に紹介します。

The series of last year's "Basic Japanese Culture Class for foreigners" is back by popular demand. For those who have missed the classed last year and who want to learn about some basic Japanese customs and more, we are going to introduce you to Japanese culture in a comprehensive way through "Sado", the spirit of Zen. Please feel free to join!

■申込み・お問い合わせ/ For Inquiries and Apply TEL:092-725-9201

日時	講座内容	定員:40名 受講料:無料 言語:日本語と英語 時間:14:00-15:00 場所:セミナー室1 (アクロス2階)
4月15日(日) Apr.15(Sun)	訪問・贈答編(挨拶・お詫儀・贈答・お土産) Paying a visit, Gift-giving	40participants Cost: free Conduct in: Japanese and English Time: 14:00-15:00 Place: ACROS Fukuoka 2F Seminar Room1
5月27日(日) May.27(Sun)	お茶編(作法・年賀状・礼状) Tea	
6月24日(日) Jun.24(Sun)	しきたりと日本人気質(お風呂・布団) Japanese customs and sprit	
7月22日(日) Jul.22(Sun)	和食編(箸と器・会席料理) Japanese dishes	
8月26日(日) Aug.26(Sun)	きもの編(きものあれこれ) Kimono	
9月23日(日) Sep.23(Sun)	冠婚葬祭(結婚式・葬儀と服装) Celemonial occasious	

### これまでの講座の様子



昨年11月に行われた「お茶編」。お茶の種類や、お茶のたて方、飲み方、といった作法、そして茶碗や茶器などの道具についてのレクチャーがありました。お正月あそびの「福笑い」を体験!参加者たちは積極的に参加して、楽しく学びました。

昨年12月に行われた「お正月編」では、大晦日、お正月、お正月あそびなどについてのレクチャーがありました。お正月あそびの「福笑い」を体験!参加者たちは積極的に参加して、楽しく学びました。

### 参加者の声



昨年5月にドイツから福岡に来たステファニー・グロツバさん。アクロス福岡には匠ギャラリーに県内伝統工芸品の展示を見に来たり、情報ひろばに観光パンフレットを取りに来たりしているそうです。この講座もアクロスにあったチラシを見て参加。「贈答編」に参加した感想について「お店にある封筒やのし袋など、使い方はわからなかったが、とても美しく買ったことがあります。今回その使い方やデザインの意味が分かってとても嬉しい。これからは、茶道、四季折々の行事、お祭り、日本の伝統建築などもっといろんな事を知りたいと思うようになりました」と語ってくれました。

## 文化観光情報ひろば

アクロス福岡2階の「文化観光情報ひろば」では、九州・山口の芸術文化や観光に関する情報をチラシやパンフレットで提供しています。また、作品展や講座などのイベントも開催しています。文化と観光の交流拠点としてご利用ください。

〈提供情報〉

- 文化情報 ●レジャー情報
- 観光情報
- 文化活動・講座・募集情報 など

### 「アクロス・文化であい盛」に関するお知らせ

4月から「アクロス・文化であい盛」を受講される皆様から受講料(資料代等)をいただくことといたしました。今後もさらに内容の充実を図るよう努めてまいりますので、何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。

開館時間:10:00~18:00  
TEL:092-725-9100  
FAX:092-725-9102  
E-mail:jyouhou@acros.or.jp

### ボランティア選取ガイド 福岡SGGクラブ

外国人の方々に福岡の良さをボランティアで紹介しています。  
(窓口対応 11:00~17:00)



Manuel Legris 大人気シリーズ・ファイナルを飾る、最高の感動がここに!!

# ルグリと輝ける仲間たち

これは絶対見逃せない! マニエール・ルグリのパリ・オペラ座引退前の「最後の」来日公演!!

2007年7月31日(火)開演 18:30  
福岡サンパレスホテル&ホール

4/8(日)発売開始 全席15,000円 A席12,000円 B席10,000円 特別価格4,000円

お問い合わせ テレビ西日本事業部 TEL 092-852-5507

奇跡の白鳥ふたたび。

# アクロバティック 白鳥の湖

2007年8月30日(木)・31日(金) 18:30開演  
福岡サンパレスホテル&ホール

チケット一般発売 4月28日(土)

主催 RKB毎日放送  
企画制作 TBS/Bunkamura  
お問い合わせ:RKB事業部 TEL092-852-6606 (9:00~18:00)

芥川賞作家 新井 満氏が語る...「いのちの詩」

# 「千の風になって」

2007年6月12日(火)17:30開演 18:30開演  
福岡シンフォニーホール(アクロス福岡)

新井 満氏 特別講演会

入場料/3,000円(全席自由)※2  
チケット一般発売 4月28日(土)  
お問い合わせ:RKB2ユーズ TEL092-852-6556 (9:00~18:00)